

2020年3月19日

2020年3月 会計研を修了する皆さんへ

早稲田大学 大学院 会計研究科長 秋葉 賢一

このたびは、早稲田大学大学院会計研究科の修了、おめでとうございます。

既に連絡されているように、2020年3月25日に予定しておりました学位授与式は、大変残念ながら中止となりました。学位授与式の中止は、2005年4月に創設された会計研では、2011年3月の東日本大震災のとき以来、2回目になります。皆さんが会計研で学修した成果として、アカデミック・ガウンを纏い学位を授与される式典を、中止せざるを得ない状況となり、まずはお詫びを申し上げます。

学位授与式は実施しませんが、この3月に修了生の皆さんは、第14期生として今後、社会で活躍することになります。引き続き試験の勉強をされる方も、すぐに実社会で羽ばたくことを期待しています。皆さんの修了に際し、会計研究科の教職員を代表して、心よりお祝いを申し上げます。

もともと、会計研との関係は今月をもって終わりではありません。引き続き、同期はもとより、先輩や後輩、教職員の皆さんともコミュニケーションを図り、会計研のネットワークを広げていただきたいと思います。修了時期や所属を超えた繋がりは、日常的にはなくても、今後、何らかの形で役に立つと思います。特に、会計分野を中心とした狭い世界では、目に見えない関係が、付加価値を生み出すことも少なくありません。会計研修後も、さまざまな人々によるコミュニティを有意義に活用し、今後、さらに発展させていただくことを期待しています。

その1つとして、毎年9月頃に行っている同窓会があります。本年2020年は、9月26日土曜日に、15周年を記念したイベントとともに開催を予定しています。その際には、今回着用できなかったアカデミック・ガウンの貸出しも検討しています。是非、参加できるよう、ご予定ください。

最後に、皆さんが、今後プロフェッショナルとして活躍されるにあたっては、皆さん自身の価値（バリュー）を高めてもらいたいということを申し添えたいと思います。単に資格のありなしではなく、専門的な能力を活かし、適切な判断力をもって問題解決できる力を向上させてください。そのためには、これまで身につけてきた知識やスキル、考え方をベースに、今後、実務などの中で継続的に研鑽を重ねることが必要です。自分自身のバリューを高めることを日々、意識していけば、どのような組織に属するかなどに関わりなく、有意義なキャリアにつながると思います。

会計研のネットワークの下、修了生の皆さんが、プロフェッショナルとして、これまで学んできた成果を活かし、それぞれの職務に邁進されることを期待しております。